

●展覧会別観覧状況

平成31/令和元年度

会期	常設展示	特別展						計	合計		
	第Ⅰ期から第Ⅲ期、前年度第Ⅲ期	生誕110年岩船修三展/水辺のものがたり	世界の名作絵本原画がやってきました!	ミュシャ展	タグチ・アートコレクション 球体のパレット	金子鷗亭「川端文学燦文集」	橋本三郎展/ 鶴川五郎展				
期	4/1~3/31	4/1~4/7	4/18~6/9	6/29~8/25	9/7~11/10	11/22~2/2	2/9-3/31	6回	7回		
開催日数	242	6	47	50	57	58	18	236	242		
観覧者総数	17,340	641	4,468	14,061	5,114	1,819	560	26,663	44,003		
1日当観覧者数	72	107	95	281	90	31	31	113	182		
有料	個人	一般	1,136	99	1,792	8,197	2,067	306	148	12,609	13,745
		高大生	77	3	71	525	117	30	14	760	837
		小中生			142	192	136			470	470
		計	1,213	102	2,005	8,914	2,320	336	162	13,839	15,052
	団体	一般	2,026	27	131	465	172	41	6	842	2,868
		高大生	237	0	44	40	12	48	0	144	381
		小中生			10	3	7			20	20
		計	2,263	27	185	508	191	89	6	1,006	3,269
	計	3,476	129	2,190	9,422	2,511	425	168	14,845	18,321	
	無料	免除者	4,884	299	750	1,805	1,060	610	206	4,730	9,614
招待者		6,746	197	1,195	2,202	1,380	697	174	5,845	12,591	
無料		2,234	16	333	632	163	87	12	1,243	3,477	
計		13,864	512	2,278	4,639	2,603	1,394	392	11,818	25,682	

令和2年度

区分	常設展示	特別展						計	合計		
	第Ⅰ期から第Ⅲ期、前年度第Ⅲ期	橋本三郎展 鶴川五郎展	愛するひと やなせたかしの世界	《道産子追憶之巻》と日本画の名品 道立近代美術館コレクション選/ 道産子日本画家のニューフェイス 葛西由香の世界	リサ・ラーソン展	色もよう心もよう	海と山との対話				
会期	4/1~3/31	4/1~4/6	4/25~6/14	7/4~8/30	10/3~11/29	12/5~1/31	2/6~3/31	6回	7回		
開催日数	212	5	10	50	51	44	46	206	252		
観覧者総数	13,178	271	2,878	2,671	12,513	1,436	1,525	21,294	34,472		
1日当観覧者数	62	54	288	53	245	33	33	103	137		
有料	個人	一般	3,028	46	1,456	1,075	7,475	363	373	10,788	13,816
		高大生	181	2	47	44	250	42	104	489	670
		小中生			129	36	117			282	282
		計	3,209	48	1,632	1,155	7,842	405	477	11,559	14,768
	団体	一般	35	6	1	51	70	5	14	147	182
		高大生	59	3	9	7	40	7	1	67	126
		小中生				3	0			3	3
		計	94	9	10	61	110	12	15	217	311
	計	3,303	57	1,642	1,216	7,952	417	492	11,776	15,079	
	無料	免除者	2,897	77	194	456	1,599	476	549	3,351	6,248
招待者		5,467	132	686	982	1,825	483	412	4,520	9,987	
無料		1,511	5	356	17	1,137	60	72	1,647	3,158	
計		9,875	214	1,236	1,455	4,561	1,019	1,033	9,518	19,393	

●関係者名簿及び職員

北海道立函館美術館協議会委員

平成31/令和元年度（敬称略 ◎会長 ○副会長 その他は五十音順）[協議会開催 令和元年9月/令和2年2月]

氏名	所属団体・役職	在驻地
◎仲井靖典	知内町立知内中学校長	知内町
○木村健一	公立はこだて未来大学教授	函館市
今菜摘	今金町教育委員会社会教育主事	今金町
川島真一	株式会社エルフィン代表取締役	函館市
小宮伸二	美術家	函館市
酒井康次	函館商工会議所専務理事	函館市
酒井里抄	函館市PTA連合会母親委員	函館市
進藤宏美	函館市立中部小学校教諭	函館市
武井佳子	函館市文化団体協議会副会長	函館市
中村友美	函館市青年センター	函館市
二階堂敏文	北海道新聞函館支社長	函館市
堀田三千代	函館市教育委員会生涯学習部長	函館市

（任期：令和元年8月22日～令和2年8月21日）

令和2年度（敬称略 ◎会長 ○副会長 その他は五十音順）[協議会開催 令和2年10月/令和2年2月書面開催]

氏名	所属団体・役職	在驻地
◎仲井靖典	函館市立本通中学校長	函館市
○木村健一	公立はこだて未来大学教授	函館市
石岡寿子	七飯町立大沼岳陽学校教諭	函館市
今村美香	カラーコーディネーター、色彩学講師、イメージコンサルタント	函館市
加藤聡美	函館市PTA連合会母親副委員長	函館市
川島真一	株式会社エルフィン代表取締役	函館市
小宮伸二	美術家	函館市
武井佳子	函館市文化団体協議会副会長	函館市
梨木悟	函館商工会議所事務局次長	函館市
西本亜海	今金町教育委員会社会教育主事	今金町
堀田三千代	函館市教育委員会生涯学習部長	函館市
三浦辰治	北海道新聞函館支社長	函館市

（任期：令和2年8月22日～令和4年8月21日）

職員

平成31/令和元年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

職名	名前、在職期間
館長(非常勤)	原 光宏（平成31年4月1日～）
副館長兼総務課長	宇田川 智義（平成30年4月1日～令和2年3月31日）
総務課	
主査	原田 悦子（平成31年4月1日～）
主任	酒井 敏明（平成30年4月1日～令和2年3月31日）
主事(非常勤)	三浦 伊織（昭和61年9月1日～）
	上野 泉（平成元年10月1日～）
	星野 薫（平成2年4月1日～）
	福田 文子（平成7年4月1日～）
	細野 順子（平成9年9月1日～）
	小平 陽子（平成15年4月1日～）
	永田 美奈（平成15年4月1日～令和2年3月31日）
学芸課	
課長	井内 佳津恵（平成28年4月1日～令和2年3月31日）
主任学芸員	柳沢 弥生（平成28年4月1日～）
学芸員	星野 靖隆（平成28年4月1日～令和2年3月31日）

令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

職名	名前、在職期間
館長(非常勤)	原 光宏（平成31年4月1日～令和3年3月31日）
副館長兼総務課長	兼廣 信也（令和2年4月1日～）
総務課	
主査	原田 悦子（平成31年4月1日～令和3年3月31日）
主事	齊藤 麗実（令和2年4月1日～）
主事(非常勤)	三浦 伊織（昭和61年9月1日～）
	上野 泉（平成元年10月1日～）
	星野 薫（平成2年4月1日～）
	福田 文子（平成7年4月1日～）
	細野 順子（平成9年9月1日～）
	小平 陽子（平成15年4月1日～）
	山名田 祐実（令和2年4月1日～）
学芸課	
課長	村山 史歩（令和2年4月1日～）
主任学芸員	柳沢 弥生（平成28年4月1日～）
学芸員	石井 紗輝（令和2年4月1日～）

●沿革

昭和52年 7月	北海道発展計画(昭和53～62年)で公立美術館設置計画を策定
昭和54年 7月	道立地方美術館設置調査費を計上 道立地方美術館検討会発足
昭和54年 9月	道立地方美術館設置専門家会議発足
昭和54年10月	道文化振興審議会に道立地方美術館設置構想を報告
昭和54年11月	道立地方美術館設置構想を策定
昭和59年 2月	道立地方美術館第2号館を函館市に設置することを決定
昭和59年10月	道立函館美術館基本設計開始
昭和60年 1月	道立函館美術館基本設計完了
昭和60年 3月	道立函館美術館施設設計完了
昭和60年 5月	道立函館美術館建設工事起工
昭和61年 3月	道立函館美術館建設工事竣工
昭和61年 4月	北海道立美術館条例の一部改正(条例第26号)により「北海道立函館美術館」設置 北海道立函館美術館発足 初代館長 安達 整 発令
昭和61年 9月	北海道立函館美術館落成、開館記念式 屋外彫刻除幕式、一般公開
平成元年 3月	第2収蔵庫竣工
平成 2年 4月	第2代館長 田中 俊也 発令
平成 2年 5月	入館者数50万人
平成 5年 4月	第3代館長 田村 志朗 発令
平成 7年 8月	入館者数100万人
平成10年 4月	第4代館長 青野 昌勝 発令
平成15年 4月	第5代館長 平塚 努 発令
平成15年 6月	第6代館長 斉藤 正志 発令
平成15年 9月	入館者数150万人
平成20年 4月	第7代館長 中江 修 発令
平成24年11月	入館者数200万人達成
平成25年 4月	第8代館長 堤 邦雄 発令
平成28年 8月	北海道立函館美術館開館30周年記念式典
平成31年4月	第9代館長 原 光弘 発令

建築設備概要

建築概要

位置 函館市五稜郭町37番6号
 基本設計 開発コンサル・山下・澄・はいや設計共同企業体
 実施設計 //

工事施工者 [建築] 高木・加藤・高橋・今井・戸沼
 共同企業体
 [電気設備] タマツ・三興・藤・北電工・日興
 共同企業体
 [受電幹線設備] 榊電・梶原共同企業体
 [空調設備] 大明・共和・兼立・東亜共同企業体
 [衛生設備] 昭栄・富士・奥野共同企業体
 [土木工等] 戸沼・小泉共同企業体

総工事費 1,364,667,000円
 工期 昭和60年5月22日～昭和61年3月25日
 敷地面積 5,124.7㎡ (函館市有地借用)
 建築延面積 3,290.46㎡
 構造概要 鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)
 仕上 [外壁]
 外壁 ニド掛タイル (一部金属パネル)
 屋上 アスファルト防水の上、
 コンクリートコテ押工
 エントランスポーチ床 磁気タイル
 [内装]
 床 ゴム系タイル (主展示室～奇木)
 壁 ニド掛タイル、ポータータイル、
 石こうボードクロス貼
 天井 石綿吸音板

電気設備概要

受変電設備 受電電圧 6.6KV
 変圧器容量 375KVA
 非常電源設備 ディーゼル機関
 100PS 3,000RPM
 発電機 55KVA
 直流電源装置 30AH

動力設備 防災用動力
 排煙機 30KW×1
 消火ポンプ 5.5KW×1

電灯設備 展示室
 LED照明
 ロビー
 ボール型蛍光灯
 高演色性ナトリウム灯
 講堂 直付型蛍光灯
 埋込型白熱灯

電話設備 電子ボタン電話
 放送設備 防災一般兼用アンプ 60W
 テレビ共聴設備 U.Vアンテナ各1組、ユニット8個
 火災報知設備 1式
 視聴覚設備 映写設備 1式
 ビデオプロジェクター100型 1式
 VTR編集設備 1式

機械設備概要

空調設備 展示室
 夏 24℃±1℃ 55%±3%
 冬 23℃±1℃ 55%±3%

収蔵庫/展示ケース
 年間 22℃±1℃ 55%±3%

吸収式冷温水発生器 2基
 冷房時 1号機 352kw
 2号機 457kw
 加熱時 1号機 294kw
 2号機 382kw

空気調和器
 主展示室 1系統
 鷗亭記念室 1系統
 収蔵庫 1系統
 荷解室 1系統
 展示ケース 1系統
 ホール・ロビー 1系統
 第2収蔵庫 1系統

給水設備 市水道使用
 (飲料用、雑用水、消火用水)
 排水設備 市下水道放流
 給湯設備 電気温水器
 消火設備 屋内消火栓
 5箇所、ハロンガス消火設備

- 特別展示室 (780㎡/可変)
- 常設展示室 (100㎡/可変)
- 鷗亭記念室 (100㎡)
- 搬入口 (56㎡)
- 荷解室1 (121㎡)
- 荷解室2 (36㎡)
- 収蔵庫1 (119㎡)
- 収蔵庫2 (145㎡)
- 機械室1 (94㎡)
- 機械室2 (29㎡)
- ホール (179㎡)
- ロビー (113㎡)
- 売店・喫茶コーナー
- 講堂 (100㎡)
- 中庭
- 事務室 (110㎡)
- 館長室 (30㎡)
- 会議室 (34㎡)
- 電気室
- 監視室
- 仮眠室
- 公務補室
- 管理室

